

第 27 回環境化学討論会のお知らせ

- 主催** 一般社団法人日本環境化学会
- 後援** 沖縄県、沖縄県コンベンションビューロー、名桜大学、琉球大学
- 協力** 英国王立化学会 (RSC)、国連大学サステイナビリティ高等研究所
- 会期** 2018年5月22日(火)～5月25日(金)
※21日17:00～のウェルカムパーティーにも是非ご出席ください。
- 会場** 沖縄県市町村自治会館 (〒900-0029 沖縄県那覇市旭町 116-37)
- アクセス情報** 那覇空港よりモノレールで旭橋駅まで約11分、モノレール旭橋駅より連絡通路直結徒歩約5分 (http://okinawa-jichikaikan.com/?page_id=136)
- 連絡先** 第27回環境化学討論会事務局
〒305-0074 茨城県つくば市高野台 3-18-3 小川ビル 3F
TEL: 029-886-3185 FAX: 029-886-3186
Email: touron@j-ec.or.jp
- 申込方法** 講演申込に関しては、インターネットサービスを利用する予定です。申込方法の詳細は、討論会ホームページ (<http://www.j-ec.or.jp/conference/27th/index.html>) に掲載します。
- 申込期限**
- | | |
|----------------|------------------|
| 1) 講演登録・講演概要提出 | 2018年2月19日(月) 厳守 |
| 2) 2ページ要旨提出 | 2018年3月19日(月) 厳守 |
| 3) 事前参加申込 | 2018年3月19日(月) |
| 4) 事前参加振込 | 2018年3月26日(月) |
| 5) 当日参加申込 | 当日会場で受け付けます。 |
- 参加費** 参加費は以下の通りです。(会員は不課税、非会員は課税対象。プログラム集を含む。交流会費は課税対象です。) 交流会のみの参加は受け付けません。また、フリーミキサー・自由集会への参加も討論会参加者(参加費納入者)に限らせていただきますので、参加登録をお願い致します。

分類 費用	一般		学 生	
	会 員	非会員	会 員	非会員
参加費(事前)	8,000円	13,000円	0円	5,000円
参加費(当日)*	10,000円	15,000円	0円	5,000円
交流会費(事前)	8,600円	9,000円	3,200円	3,200円
交流会費(当日)*	9,500円	10,000円	4,500円	4,500円

*3月20日以降のすべての登録は当日価格となります。

学生参加者の参加費について：

昨年と同様に、今年も学生会員の参加費を無料とし、非会員学生の参加費を当学生会員の年会費と同額の5,000円にいたしました。学生のみなさまには是非、日本環境化学会へご入会のうえ学会員として参加いただきたいと考えております。参加申込みの前に当会HPから学生会員として入会のお申し込みをいただければ、討論会へは「学生会員」として参加申込みいただけます。後日、日本環境化学会事務局より会員番号の通知と学生会員会費の郵便払込票をお送り致しますので、届きましたら1週間以内に年会費をご入金ください。年度前にお申し込みいただいた場合でも、平成30年度会費としてお受け致します。

学生会員について：

資格：学生会員は本会の目的に賛同した学生で、所定の手続きを経て、別に定める会費を納入したものとします。

※原則として社会人の学生は個人会員としてご入会いただくこととなります。

会費：年額 5,000円（会誌費を含む、会計年度は4月～翌3月）

特典：・機関誌「環境化学」（6, 9, 12, 3月発行）のお届け

・機関誌「環境化学」への論文投稿

・討論会への会員価格での参加

申込：①入会申込書（当会HPのフォームからでも可）

<http://www.j-ec.or.jp/info/nyukai.html>

②在学証明書又は学生証コピーをFAX（または写真を撮ってメール添付も可）でお送り下さい。

申込先：一般社団法人日本環境化学会事務局

〒305-0074 茨城県つくば市高野台3-18-3 小川ビル3F

TEL 029-886-3185 FAX 029-886-3186 E-mail office@j-ec.or.jp

発表形式 口頭発表（日本語・英語）およびポスターセッションで行います。今年は会場の都合によりポスターの掲示は発表当日のみとなり、各日張り替えとなります。

内 容 大気、水質、土壌、生物、廃棄物、食品、生活用品などの分野で、動態、分析、反応、物性、毒性、衛生、処理、情報、観測などの観点から、化学物質による汚染や環境計測・保全・改善・毒性影響評価等に関する研究発表を対象とします。沖縄の環境問題に関する講演とパネルディスカッションを計画しています。

発表時間 口頭発表は、1題あたり15分（討議時間を含む）、ポスターセッションは90分を予定。

ドレスコード かりゆしウェアでの参加を推奨致します。

託児施設 会場内に託児施設はございませんが、会場から徒歩 10 分、車で数分の託児施設（3 か月～4 歳児まで可）をご紹介致します。また費用の補助をいたします。施設には定員がございますので早めに事務局までご相談ください。

第 27 回環境化学討論会実行委員会

実行委員長：門上希和夫（北九州市立大学）

副実行委員長：新垣雄光、田代 豊、梶原淳睦、中田晴彦

特別補佐：宮城俊彦

実行委員：阿草哲郎、荒井豊明、石田典子、泉水 仁、岩元寛司、上野大介、榎本剛司、大塚宜寿、大橋 眞、奥田昌弘、神田広興、菊谷圭介、木村直樹、国末達也、国見祐治、小林 淳、佐藤克久、高尾雄二、高菅卓三、高橋浩司、高橋小夜子、多菊太郎、谷口恵子、田部井昭子、丹野恵一、遠井享二、徳村雅弘、飛石和大、長江真樹、中野 武、中原世志樹、野見山 桂、早川昌子、原田修一、張野宏也、平川周作、藤峰慶徳、堀 就英、牧重明、宮城恒靖、三宅祐一、宮崎康平、宮崎照美、宮脇 崇、ミランダ和美、安武大輔
（敬称略、50 音順。2017 年 11 月 20 日時点）

<交通アクセス>

沖縄県市町村自治会館

〒900-0029 沖縄県那覇市旭町 116-37



＜企画行事の概要＞

プログラムの時間と会場は変更になる場合があります。
最新情報は第 27 回環境化学討論会ホームページにてご確認ください。

一般公開 琉球列島セッション「琉球列島の自然科学研究と環境化学研究の融合」
日 時：5 月 24 日（木）9:00～12:00
会 場：A 会場
詳細は決まり次第ホームページでご案内致します。

招待講演 演 題：「化学物質環境実態調査の概要と今後の動向」
講演者：環境省 大臣官房 環境保健部 環境安全課 藤井哲朗氏
日 時：5 月 22 日（火）14:45～15:30
会 場：A 会場

学会賞授賞式 日 時：5 月 23 日（水）15:00～16:30
受賞講演 会 場：A 会場

総 会 日 時：5 月 23 日（水）14:30～15:00
会 場：A 会場
会員の皆様はご出席ください。欠席される場合は委任状の提出をお願い致します。
総会についての詳細は 3 月号「環境化学」およびホームページに掲載致します。

口頭発表 日 時：5 月 22 日（火）～5 月 24 日（木）
（一般発表） 会 場：A～E 会場
発表言語：日本語または英語

ポスター発表 日 時：5 月 22 日（火）13:00～14:30（奇数番号）
（コアタイム） 日 時：5 月 23 日（水）13:00～14:30（偶数番号）
会 場：ポスター会場
発表言語：日本語または英語
撤 収：今年は会場の都合で 1 日ごとに張り替えとなります。必ず発表者の責任で撤収してください。
5 月 22 日（火）20:30（奇数番号）まで
5 月 23 日（水）18:00（偶数番号）まで

自由集会 日 時：5 月 22 日（火）18:00～20:30（1 日目）4 枠
5 月 23 日（水）18:00～20:30（2 日目）4 枠

募集中

特定的话题で集まり相談・議論できる場（自由集会）を提供いたします。
若手による企画や新たな化学物質汚染など、熱い企画をお待ちしています。
各日 4 枠を準備しております。先着順で開催日のご希望に応じます。

企画をお持ちの方は、下記の情報を 1月15日（月） までにお知らせください。

1. 自由集会名
2. オーガナイザー（個人またはグループ）
3. 概要（200字程度）
4. 担当者連絡先（e-mail と電話）

優秀発表賞 今年には若手研究者と学生を対象とした優秀発表賞に加え、学生を対象にした企業冠賞を計画しています。また英国王立化学会（RSC）賞も準備されています。学生の皆さんの参加をお待ちしています。尚、賞へのエントリーには平成30年度の会員資格が必要です。入会手続きはお早めに。

**海外参加者
(外国籍)支援** 海外の研究者仲間や帰国した教え子を討論会に誘ってみませんか？
会員の皆様の推薦による海外からの発表者（English）を募集します。

募集中

応募締切：2月5日（月）

支援内容：参加費、交流会費免除、5～10万円の旅費支援。金額は審査による

募集人数：10名程度

応募条件：1.海外在住の外国籍の参加者であること。

2.応募は会員である推薦者がおこなうこと。

3.交通手段やホテルの手配などは本人または推薦者がおこなうこと。

4.Webでの参加登録と講演登録、要旨の提出などは本人または推薦者がおこなうこと。※ビザが必要な場合は、学会事務局にご相談ください。

応募方法：推薦者は、第27回ホームページから海外参加者支援申込書と審査用発表概要（English）テンプレートをダウンロードし、本人または推薦者が記入の上、討論会事務局へメール添付でお送りください。

決定通知：応募締切後速やかに審査し、推薦者に連絡（支援額を含む）致します。

支援決定後、参加者本人へ2ページ要旨（English）の準備を含む参加準備をご依頼ください。本人または推薦者はWebから参加登録、講演登録、原稿提出を、お知らせする期日までにお願ひ致します。

支給方法：討論会初日受付時に日本円で支給致します。

ウェルカム 日時：5月21日（月）17:00～18:00

パーティー 会場：企業展示会場およびA会場

特別展示出展企業様のご協賛による参加費無料のウェルカムパーティーを予定しております。是非ご参加ください。

交流会 日時：5月24日（木）18:30～20:30

会場：ロワジュールホテル那覇（〒900-0036 沖縄県那覇市西 3-2-1）

<http://www.loisir-naha.com/access/> ※討論会会場から徒歩15分、車で3分

高校生シンポ 第 13 回高校環境化学賞の受賞校を中心に発表とフリーディスカッションを予定しています。詳細は追ってお知らせ致します。

ランチョン
セミナー 主催企業が参加者に役立つ情報提供や、新製品等を紹介するもので、研究や仕事の深化・多様化に有益な最新情報を得る絶好の機会です。参加者には弁当と飲み物を用意しております。ふるってご参加ください。

展 示 会 製品及び技術、書籍、研究機関及び大学等を PR する場として、カタログ及び資料類の展示会ならびに企業セミナー（ランチョンセミナー）などを開催します。

ワークショップ 日 時：5月25日（金）8:45～（終了時間はコースによる）

◆ルート A（南部コース）

自治会館（8:45 発）→沖縄バス配車センター（8:50 着 8:55 発）→沖縄県病害虫防除技術センター（9:20 着 10:10 発）→沖縄県工芸振興センター（10:30 着 11:15 発）→漫湖水鳥・湿地センター（11:40 着 12:30 発）→琉旬採食 土煌 豊崎店（13:00 着 13:50 発）→沖縄県営平和祈念公園（14:30 着 15:45 発）→那覇空港（16:30 着 16:35 発）→自治会館（17:00 着）

◆ルート B（中部コース）

自治会館（8:45 発）→宜野湾市嘉数高台公園（9:25 着 10:00 発）→宜野湾市トロピカルビーチ（10:20 着 11:50 発）→キャンプ瑞慶覧西普天間住宅地区周辺及び喜友名ガー（11:05 着 11:35 発）→ライカム（11:55 着 13:10 発）→沖縄市コザ運動公園サッカー場跡地（13:25 着 13:45 発）→北谷浄水場（14:05 着 14:55 発）→嘉手納飛行場および嘉手納町屋良地区（15:15 着 15:35 発）→那覇空港（16:45 着 16:50 発）→自治会館（17:15 着）

参加費は決まり次第ホームページでお知らせ致します。同伴者の参加も可能です。奮ってご参加ください。なお、参加者が少ない場合は中止になる場合もございますのでご了承ください。

<講演要旨作成要領>

*講演申込および概要 (200 字) 提出 期日 2 月 19 日 (月) 厳守

*2 ページ要旨原稿提出(アップロード) 期日 3 月 19 日 (月) 厳守

第 27 回環境化学討論会ホームページの講演申込から登録システム Confit を利用して講演申込と 200 字概要の提出および要旨原稿(PDF)のアップロードを行います。プログラム編成の都合上、講演概要(200 字)の提出は講演申込と同時にお願い致します。2 ページ要旨原稿のアップロード、修正、また講演の取り下げ等は 3 月 19 日(月)までに登録システム Confit へログインして行えます。3 月 19 日(月)を過ぎると修正やアップロードはできなくなりますのでご注意ください。アップロードする要旨原稿は PDF と Word の 2 種をご準備ください。ファイル名は「演者の氏名.pdf」「演者の氏名.docx」としてください。システムによるファイル送付が困難な場合は、事務局までご連絡ください。

◆ 講演要旨作成マニュアル

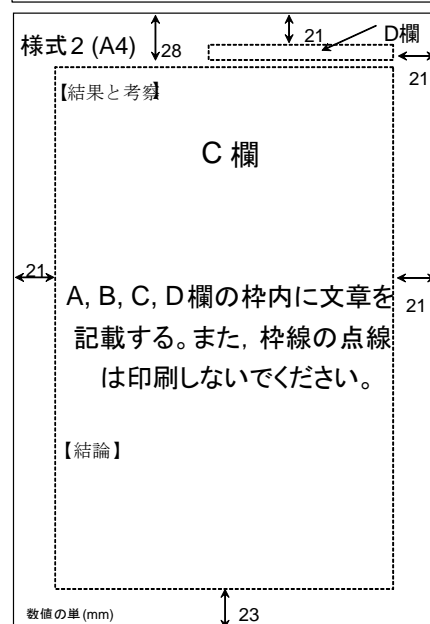
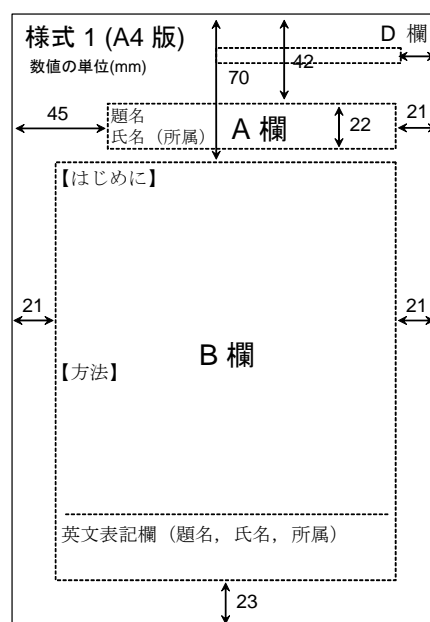
図表のタイトルや補足説明については、可能な限り英文で作成してください。要旨原稿(右図: 様式 1 と 2 を参照)を作成してください。なお、Microsoft Word を用いて要旨作成を行う場合は、第 27 回討論会の HP にある「講演要旨作成要領」から様式セット(1+2)テンプレートをダウンロードし作成してください。要旨はワードファイル作成後、PDF と Word の両方をアップロードしてください。

(A) 用紙サイズ: 縦 297 mm × 横 210mm (A4)

余白: 様式 1 と 2 を参考に余白を設定してください。

(B) 使用フォント等: 和文フォントは、MS 明朝、MSP 明朝、平成明朝等の明朝体のフォントを使用してください。英文フォントは、Times、Times New Roman、Century、Symbol 等のフォントを使用してください。図表を除く本文中の和文および英文にはゴシック体のフォントの使用は出来るだけ避けてください。また、フォントサイズは 10.5~12 ポイント、行送りは 14 ~16 ポイント等の標準書式でお願いします。

(C) 記入事項: 様式 1 の A 欄には、題名、氏名、所属を記載してください(B 欄の下部には英文で表記)。様式 1 の B 欄と様式 2 の C 欄には、目的、方法、結果、考察等を記載してください。また、様式 1 および様式 2 の右上の D 欄には、口頭発表の方は、[第 27 回環境化学討論会、登壇者氏名、口頭発表(沖縄; 2018 年)]の様に 1 行以内(フォントサイズを調整)で記載してください。ポスター発表の方は、上記の [] 内の「口頭」を「ポ



スター」に変えて同様に記載してください。

英文で作成する方は、D 欄内に [27th Symposium on Environmental Chemistry, Speaker's name, Oral presentation (Okinawa; 2018)] の様に記載してください。登壇者氏名 や Speaker's name とは、実際に、講演要旨の内容を発表・説明する者を指します。

(D) その他の注意：文字・画像の網掛け等はずぶれる恐れがありますので注意してください。

<発表方式>

口頭およびポスター発表とします。

◆ 口頭発表マニュアル（一般講演）

(A) 発表時間：一般講演 11 分、質疑応答+発表者の交代 4 分を含め計 15 分（予定）です。発表時間を超過した場合には、途中で打ち切ることがありますので、ご注意ください。

(B) 発表手順：

1) 発表ファイルの作成方法：

(a) ファイル形式等：発表用の講演ファイルは以下の当日使用する PC に適応するソフトで作成してください。

学会当日の発表用パソコン： Microsoft Windows® 10、PowerPoint® 2016

ファイルの容量は 10 MB 以下としてください。必ず発表スライドの動作確認を行ってください。動画の動作については保証しかねますのでご了承願います。

(b) ファイル名：「講演番号（半角）_演者の氏名.ppt もしくは pptx」としてください。（例：「1A-1_環化花子.ppt」）

(c) メディア：USB メモリー（特殊なドライバーを必要としない物）を使用してください。

(d) ウイルス対策：講演ファイルとメディア両方のウイルスチェックを行い、不要ファイルを入れないうようお願いいたします。

2) 講演ファイルの受付：

(a) 発表者は、講演ファイルを、USB メモリーで発表会場の講演ファイル受付までご持参ください。

(b) 講演ファイルは、午前中発表の場合は当日最初のセッション開始前まで（または直前のセッション時間中）、午後発表の場合は昼休み時間までに、時間の余裕をもって各会場の講演ファイル受付へご持参ください。初日（5 月 22 日）は講演ファイル受付が混雑しますので、初日の発表者は早めの受付をお願いします。なお、開催期間中は随時、講演ファイルを受付けます。

3) 発表方法：

(a) 各講演会場の演台に講演ファイルを読み込んだノートパソコン（OSはMicrosoft Windows® 10、使用ソフトはPowerPoint® 2016）と液晶プロジェクターを設置しますので、講演者自らがノートパソコンを操作し、講演してください。緊急な場合を除き、個人のパソコン持ち込みは、プログラム進行の支障になるためお受けできません。

(b) 講演ファイルは、大会終了後に、実行委員会が責任を持って消去します。

◆ ポスター発表マニュアル

今年は会場の都合で、ポスターは各日張り替えですのでご注意ください。

(A) ポスターパネルの作成要領： 講演 1 題当たりのポスターパネルの貼付スペースは、(縦 210 cm × 横 90 cm 以内) (右図参照) とします。ただし、パネルの最上部 縦 10 cm の部分には必ず、講演番号、題目、所属、氏名を印刷あるいは記入した用紙を貼ってください。パネルへのポスターの貼付は会場に用意するピンを使用し、ピンは撤収時に返却してください。

(B) 当日の受付： 発表者は、持参したポスターをポスター発表日の朝、通知されたポスター番号の付されたボードに貼り付け手ください。ポスター会場担当者の指示に従ってください。

(C) 発表手順： コアタイムには、ご自身のポスターの前に立ち、閲覧者からの質疑に対応するよう努めてください。

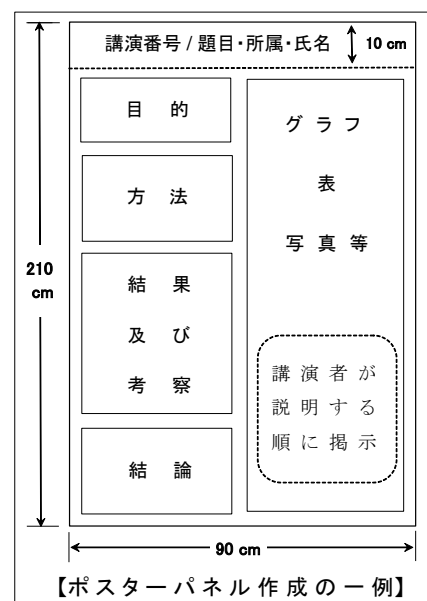
1) 会 場： ポスター会場

2) 貼 付： 5月22日(火) 9:00 ~ 20:30 (奇数番号)
5月23日(水) 9:00 ~ 18:00 (偶数番号)

3) コアタイム： 前半 5月22日(火) 13:00~14:30 (奇数番号)
後半 5月23日(水) 13:00~14:30 (偶数番号)

4) 撤 収： 5月22日(火) 20:30 (奇数番号) まで
5月23日(水) 18:00 (偶数番号) まで

今年は会場の都合で1日ごとに張り替えとなります。必ず発表者の責任で撤収してください。



＜討論会における研究発表の特許手続き上の証明について＞

本会は特許法第30条第1項の規定による「特許庁長官が指定する学術団体」に指定されておりますので、本討論会において文書をもって発表し、

(1) Web上で公開した日より6ヶ月以内に(討論会講演要旨集をWeb上で公開した日より起算)、その発明者が実用新案または特許について)『「特許法第30条第1項の適用」を受けようとする旨を記載した書面』を特許出願と同時に特許庁長官に提出し、

(2) さらに、その発明、考案が『本学会開催の討論会で発表されたものであることを証明する「本学会発行の証明書」を出願の日より30日以内に特許庁長官に提出するとき』は、その発明、考案は新規性を失わないと認められることとなっています。この際、討論会講演要旨集に記載されていることがらに関しては、刊行物と見なされるので当然保護されます。したがって、討論会講演要旨集に記載のない事柄についての発表を保護の対象としたいときのみ、別に文書を本学会に提出することになります。それには、

(イ) 発表者は、発表のもとになる「文書」(全部または必要部分)を作成してあらかじめ座長に提出し、発表後、口頭で発表したことの事実を座長に「確認」してもらいます。(討論会講演要旨集のコピーのみを特許庁に提出される場合は座長の確認は必要ありません。)

(ロ) 座長の確認を受けるには、次の例に示すような「確認書」を発表者が作成して、上述の「文書」と共にあらかじめ座長に提出します。

(ハ) 出願者が本学会発行の証明書の特許庁長官に提出する時には、座長の捺印した「確認書」1通、「文書」2通(正、副)の他、下記の例に示すような「証明書」(学会の控えを含む2通)を作成して、返信用封筒(宛名記入、切手貼付)を同封し、本学会宛にその証明書を請求してください。本学会では、この証明書に、「文書」のうち1通(正)を添付して返送します。

確認書の例	証明書の例
<p style="text-align: center;">2018年〇月〇日</p> <p>一般社団法人日本環境化学会御中</p> <p style="text-align: center;">第27回環境化学討論会 座長〇〇〇〇 印</p> <p>第27回環境化学討論会において、添付の文書のとおり発表があったことを確認します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>講演日時: 2018年5月〇日</p> <p>講演場所:</p> <p>演題番号:</p> <p>発表者及び演題:</p>	<p style="text-align: center;">証 明 書</p> <p style="text-align: right;">2018年〇月〇日</p> <p>特許庁長官 〇〇殿</p> <p style="text-align: center;">一般社団法人 日本環境化学会 会長 柴田 康行 印</p> <p>本学会開催による第27回討論会において〇〇は添付の文書をもって発表したことを証明します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>講演日時: 2018年5月〇日</p> <p>講演場所:</p> <p>演題番号:</p> <p>発表者及び演題:</p>

(注)発表者が連名の場合は「確認書」「証明書」「文書」とも全員の名前を記入すること。